

TSK骨髄穿刺針/TSK骨髄移植針

成人用／小児用



仕様

TSK骨髄穿刺針(ショートタイプ:胸骨用、ロングタイプ:腸骨用)

単回使用 医療機器認証番号:220AGBZX00232000 クラス:II 管理医療機器

製品名	製品コード	サイズ	包装形態	定価
TSK骨髄穿刺針	SIL-141	14G ショート(5~20mm)	1箱10本入り EOG滅菌済み	1,500円/本
	SIL-142	14G ロング(20~35mm)		
	SIL-151	15G ショート(5~20mm)		
	SIL-152	15G ロング(20~35mm)		
	SIL-161	16G ショート(5~20mm)		
	SIL-162	16G ロング(20~35mm)		
小児用	SIL-181	18G ショート(5~20mm)		1,750円/本

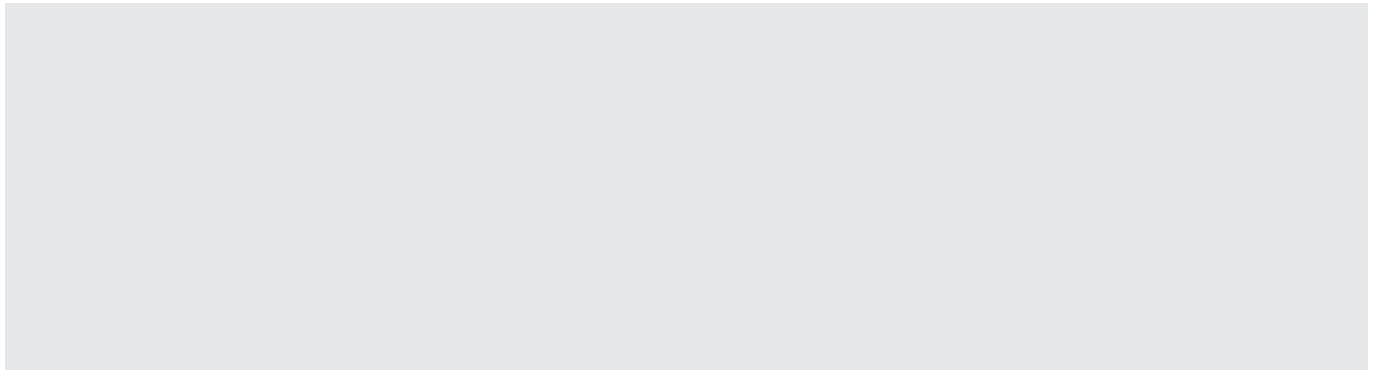
調整ホルダーを取り外すと有効長はそれぞれ25mm、40mmになります。

TSK骨髄移植針

単回使用 医療機器認証番号:220AGBZX00232A01 クラス:II 管理医療機器

製品名	製品コード	サイズ	包装形態	定価
TSK骨髄移植針	SIL-14070	14GX 70mm	1箱10本入り EOG滅菌済み	1,350円/本
	SIL-14100	14GX 100mm		





【1】

穿刺予定部位を消毒し、穿刺部の皮下と骨膜に局所麻酔をおこなう。



【2】

母指球と示指球でTSK骨髄穿刺針をしっかりと固定保持する。調整ホルダ―を回し、針の長さを調整した後、穿刺部位皮膚も反対の手で穿刺中に位置がずれないようにしっかりと固定する。



【3】

穿刺針で皮膚を穿刺し、骨膜に刃先が当たっていることを確認する。針が骨膜に達したらキリで穴をあけるような要領で垂直に針を進め、骨(緻密質)から骨髓腔まで到達させる。



【5】

ディスプレイブルシリンジ(注射器)を接続する。



【6】

ディスプレイブルシリンジ(注射器)の内筒を引き、陰圧をかけて骨髓液を吸引する。



【7】

TSK骨髄穿

